第14回医療と音楽の集い＆第7回福祉フェア　開催のご報告

令和5年11月25日（土）、高知市春野文化ホールビアスージにて

「第14回医療と音楽の集い＆第7回福祉フェア　春野を元気に～私たちにできること～」を開催しました。コロナ感染状況により、1年ぶりの開催でしたが、約230名の方の来場がありました。土佐春野あじさい太鼓で太ホールの演目が開始となりました。開会式では、春野町内の病院や施設、市議、行政機関の管理者の皆様に来賓として、ご挨拶を頂きました。医療講演では、徳島大学大学院運動機能外科学 准教授 浜田大輔先生より「関節痛の予防と治療」について、糸井病院院長 市川建和先生より、「人生100年時代に向けて」の講演がありました。健康寿命の延伸に向けての内容から、人生の最終段階に向けての考え方までお伝えする内容でした。

音楽療法を織り込んだコンサートでは、平和への願いを込めた曲や命の尊さを伝える曲などのほか、日本の四季の叙情歌、未来への希望の歌などを演奏。また、これまでのトラストロの歩みをスライドで紹介しました。

福祉フェアでは、靴や杖行脚、車いす、ポータブトイレ、口腔ケアグッズ、介護ベッド、福祉車両等の展示、紹介や防災・感染対策用品の紹介と販売を行いました。

「SDGsってなに？」「元気に過ごそう！生き活き健康教室」「防災・減災について」「みんなで活躍！笑顔で健康づくり・生きがいづくり」の計4回のセミナーを行いました。聞いている方も参加するお応のセミナーで熱心に聞かれている方が多くいました。

測定・相談コーナーでは、健康測定や健康・栄養・服薬・ボランティア活動の相談を行いました。

サブテーマの「春野を元気に～私たちにできること～」を地域住民の方々に考えて頂くことを目的に小学生までの子どもが作成した10点のイラスト展示を行いました。

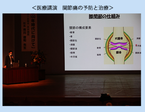
今回もスタンプラリーを行い、満遍なくをブースを回るため参加率が高い印象でした。

次回は令和6年10月19日（土）に開催予定です。今回に来場いただいた方も、初めての方も、是非ご来場ください。

＜開会式＞

＜土佐春野あじさい太鼓＞

＜医療講演　関節痛の予防と治療＞



＜医療講演　人生100年時代に向けて＞

＜コンサート＞

＜セミナー＞
①SDGsってなに？（医療法人糸長会　社会福祉士）

②元気に過ごそう！生き活き健康教室
（医療法人糸長会　理学療法士）

③防災・減災について
（釜田本ライフテック）

セミナー

④みんなで活躍！笑顔で
健康づくり・生きがいづくり
（高知市社会福祉協議会）

＜小ホール全体の様子＞

＜健康測定（血圧・骨密度・体成分）＞

＜健康測定（口コモ度チェック）＞

＜福葉相談＞

＜ボランティア活動の紹介・相談＞

＜栄養相談＞

＜介護相談＞

＜防災グッズ紹介＞

＜モニカー試乗＞

＜福祉車両展示＞

＜移動スーパーとくし丸＞

＜お菓子・雑貨販売＞

＜SDGsイラスト展示＞

5日ご来場いただきました皆様、運営、出展等でご協力いただいた企業様、協賛広告・寄付金でご協力頂いた皆様、誠にありがとうございました。
今後とも、よろしくお願いいたします。